

## お日様と、太陽と

お日様はあたたかいね。

ん？太陽からの放射熱は体に吸収されて体を温めてくれるって？

そりゃわかるけど・・・君は普通に話せないの？

お日様に照らされているいろんな生き物が生き生きとしている。

トカゲは黒い石の上で赤い舌をチョロチョロ出している。草花はぐんぐん伸びていくように見えるしね。

ふくん

日光の持つエネルギーが黒っぽいものに吸収され、変温動物のトカゲが温められた石の上で体温が上昇し・・・ちよつと暑すぎるから、舌を出して、舌の表面から水を蒸発させ、体が熱くなりすぎないように、熱を放出しているんだな。植物は光のエネルギーを吸収して、光合成を行い、それによって養分を作り、この養分と根から吸収した物質を利用して体を作っている。日光に当たれば、大きく成長できるといわけだ。

まったく、困った人だ・・・

お日様の力は大地に及び、風を呼び、雲を湧き起こす。

そうだね。太陽からの放射熱で、地面が温められ、地面は空気を温める。温められた空気は軽くなり、上昇気流を作り出す。そして、上空へと昇っていく。上空では気圧が低いので、空気は膨張し温度が下がり、含まれている水蒸気が凝結し雲を作り出す。そして、気流の中で、雲はもたえるんだ。

ふくん、君にもちよつとは詩人の魂があるんだ。

